

小竹だより 10月号付録

～29年度 各学力調査結果～

6年：全国学力・学習状況調査（文部科学省：4月18日実施）

[平均正答率（％）]

教科	A 主として「知識」			B 主として「活用」		
	小竹小	東京都	全国	小竹小	東京都	全国
国語	78.0%	76.0%	74.8%	62.0%	60.0%	57.5%
算数	90.0%	81.0%	78.6%	57.0%	49.0%	45.9%

- 1 調査目的 学習状況や課題の把握を行い、学習指導の改善に役立てる。
- 2 対象 6年生（5年生までの学習内容から）
- 3 調査教科等 「国語」「算数」「意識調査」
- 4 問題について
 - A 「主として知識」に関する問題
 - 実生活において不可欠であり、常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能など
 - B 「主として活用」に関する問題
 - 知識・技能を実生活の様々な場面に活用する力や様々な課題解決のための構想を立て実践し、評価、改善する力など

【国語】（所見）

〈主として知識〉設問7の漢字の読み・書きは、だいたい90%以上と高い正答率でした。その中で「参加たいしょう」の「対象」を正しく書けた児童は、57.1%と低い正答率でした。ことわざの意味を理解して、自分の表現にもちいることができるかどうかの設問5は90%以上と高い正答率のものもありました。

〈主として活用〉では、スピーチの練習をする場面からの設問1については、概ね高い正答率でしたが、設問3の物語を読み、具体的な叙述を基に理由を明確にして、自分の考えをまとめる設問については、低い正答率となりました。

【算数】（所見）

〈主として知識〉では、全体的に高い正答率です。設問2の四則計算や小数や分数の設問では正答率は、だいたい90%以上でしたが、「 $5 \div 9$ （商を分数で表しましょう）」の問題は正答率が67%とつまずきが見られました。

〈主として活用〉では、設問1の数字カードを使った数量関係の問題ですが80%以上の正答率がありました。設問5（2）の月の直径を、硬貨の直径に置きかえて考える問題の正答率は31%と低く、言葉や式を使ってわけを述べるころにも困難さがあります。

※文部科学省のHPに問題や解説があります。

5年：児童・生徒の学力向上を図るための調査 (東京都教育委員会：7月6日実施)

[平均正答率(%)]

教科	A 教科の内容		B 読み解く力に関する内容	
	小竹小	東京都	小竹小	東京都
国語	67.5%	67.5%	77.0%	71.7%
社会	82.0%	76.1%	65.6%	61.9%
算数	68.4%	63.7%	48.8%	47.9%
理科	69.2%	69.4%	79.0%	78.9%

- 1 調査目的 学習状況や課題の把握を行い、学習指導の改善に役立てる。
- 2 対象 5年生(4年生までの学習内容)
- 3 調査教科等 「国語」「社会」「算数」「理科」「意識調査」
- 4 問題について
 - A 「教科の内容」に関する問題
 - 学習指導要領にある「関心・意欲・態度」「思考・判断・表現」「技能」「知識・理解」の4つの観点から調査する。
(本校と東京都の正答率を比較しました)
 - B 「読み解く力に関する内容」に関する問題
 - 「必要な情報を正確に取り出す力」「比較・関連付けて読み取る力」「意図や背景、理由を理解・解釈・推論して解決する力」の3つの観点から調査する。
(本校と東京都の正答率を比較しました)

【国語】(所見)

〈教科の内容〉では、漢字の読みと書きは、8割程度の正答率でした。設問7の主語と述語にあたる部分を選ぶ問題や設問8の「青い」「速く」の言葉がくわしく説明している部分を選ぶところに正答率の低さが見られました。〈読み解く力に関する内容〉では、設問4の資料AとBを関連付けた問いは、概ね正答率が高くなっています。

【社会】(所見)

〈教科の内容〉設問1地図記号に関する問題は、70%以上の正答率でした。東京都周辺の県を問う設問は80%以上の正答がありました。全国の地図の指定された県について答える設問は正答率が落ちました。〈読み解く力に関する内容〉アンケート結果や地図、市役所の人のお話などを関連付けた設問については、40%を下回る回答がありました。

【算数】(所見)

〈教科の内容〉設問6のいろいろな角の問題は、分度器の使い方など90%以上の正答率でした。設問1の小数や分数の計算については70%弱と計算の正確さが求められました。〈読み解く力に関する内容〉設問9基石の並べ方のきまりを見付けて、考える範囲を広げていく問題については、低い正答率となりました。

【理科】(所見)

〈読み解く力に関する内容〉設問7ゴムの働きによる動くプロペラカーの問題は、90%以上の正答率でした。〈教科の内容〉設問4の電気を通す物調べでは、低い正答率となっていました。

※東京都教育委員会のHPに問題や解説があります。